

様式 3 号

説明書

研究課題

当院におけるフェンタニル経皮吸収 1 日貼付型製剤の使用量と投与期間、適正使用の検討

研究目的

本研究は、がんの痛みに対して使用している医療用麻薬が当院において適正使用できているかを調べることにより、今後さらに安心安全な医療を提供することを目的とします。今回は当院で使用頻度の高いフェンタニル貼付剤について検討します。

研究方法

2017 年 1 月から 2017 年 12 月までの 1 年間にフェンタニル貼付剤を使用されたがん患者のうち、死亡退院された患者を対象とし、診療記録から得た情報を解析します。この際、診療記録の情報を抽出しますが、患者氏名など個人特定につながるデータについては保存せず匿名化し、抽出したデータは厳重に管理します。本研究の結果は緩和医療、ペインクリニック、麻酔科学領域における学会発表、論文執筆の形で還元いたします。

研究対象の方への説明

本研究は赤穂市民病院の倫理委員会にて承認された上で施行いたします。またこの研究を行うにあたって、対象の患者さんに研究対象であることの連絡は致しません。本研究の研究実施計画書については、個人情報や研究の実施に支障のない範囲で閲覧することができます。研究実施計画書の閲覧を希望される方は、病院の以下窓口までご連絡ください。本研究へのご協力がいただけない場合には、研究対象から除外しますので、病院の以下窓口までご連絡下されば幸いに存じます。

(窓口) 赤穂市民病院 麻酔科

(代表) 0791-43-3222